



2017年7月24日

プレスリリース

シリコン・ラボ、新 Bluetooth メッシュ仕様をサポートし、IoT 開発者が市場投入までの製品開発期間を 6 ヶ月短縮できる、包括的なソフトウェア・ハードウェア・ソリューションを発表

新しいソフトウェア・ツールによって業界をリードし、産業市場とスマート・ホーム市場の収益機会を拡大

[シリコン・ラボラトリーズ](#) (本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下: シリコン・ラボ) は、新しい Bluetooth® メッシュ仕様をサポートする、ソフトウェアとハードウェアを包括的とするソリューションを発表しました。[新 Bluetooth メッシュ・ソリューション](#)には、メッシュ・ネットワーキングに関する シリコン・ラボの実証済みの専門性が投入されており、同社のワイヤレス System-on-Chip (SoC) デバイスと認定モジュールをサポートする開発用ツール、ソフトウェア・スタック、モバイル・アプリが含まれます。シリコン・ラボの特許取得済みネットワーク分析ツールと、スマートフォン向け Bluetooth メッシュ・スタックを組み合わせることで、IoT の開発者は既存のワイヤレス開発用ツールや各種手法に比べ、市場投入までの時間を最大 6 ヶ月短縮することができます。

シリコン・ラボの Bluetooth メッシュ・ソフトウェア開発ツール及びソフトウェア・スタックは、同社の登録済み Bluetooth メッシュ開発キットと共にお客様に無償で提供されます。また Wireless Gecko SoC、Bluetooth モジュール並びに Bluetooth 向けワイヤレス・スターター・キットは、シリコン・ラボの国内販売代理店経由で入手いただけます。シリコン・ラボの Bluetooth メッシュ開発ツール、ソフトウェア・スタック、SoC、モジュール並びにスターター・キットに関する詳細は、こちらをご参照ください (www.silabs.com/bluetooth-mesh)。

Bluetooth メッシュ・デバイスは、スマート・ホーム、照明、ビーコン、資産管理などの用途に理想的です。メッシュ・ネットワークにより、コネクテッドライト(照明)などのデバイスを、ハブやゲートウェイから遠く離れた場所に設置することが可能です。ライトを設置することで通信範囲も拡大し、スター型ネットワーク・トポロジの通信範囲よりも、広いエリアを 1 つのゲートウェイでカバーすることができます。小売マーケティングや資産管理などの用途でも、Bluetooth メッシュ・テクノロジーによって、ビーコンの展開と管理が容易になります。Bluetooth LE とメッシュ・ネットワーキングを組み合わせることで、ビーコンやビーコン・スキャナとしても機能するコネクテッドライトなど、新たな機能と価値がデバイスに導入されます。

IoT ソフトウェア、サービス、ソリューションを提供する [Mesh Systems](#) 社で、プレジデント兼 CEO を務める Richard Baxter 氏はこうコメントしています。「Bluetooth はメッシュ・ネットワーキングの新たなフロンティアであり、シリコン・ラボの新 Bluetooth メッシュ・ソフトウェアとツールを利用すれば、急速に進化する、「多対多」ネットワーク・トポロジにおいて、常に最先端であることができます。使いやすい開発用キットから、デバイスをシームレスに接続できるモバイル・アプリケーションまで、シリコン・ラボにはメッシュ・テクノロジーに関する高度な専門性に裏付けられた信頼性があります。生産性向上と開発期間の短縮に必要な、ハードウェアとソフトウェアのリソースが得られるため、今日の IoT における顧客の競争力を高めることができます」

シリコン・ラボ、新 Bluetooth メッシュ仕様をサポートし、IoT 開発者が市場投入までの製品開発期間を 6 ヶ月短縮できる、包括的なソフトウェア・ハードウェア・ソリューションを発表

シリコン・ラボの新 Bluetooth メッシュ・ソリューションには、開発用ツールとワイヤレス・デバイスの包括的なスイートが含まれているため、IoT の設計をコンセプトから実現まで効率的に進めることができます。シリコン・ラボのソリューションによって、設計者は次のことが可能です。

- 市場投入までの期間短縮:シリコン・ラボは、多様な認定ワイヤレス・モジュールと SoC をラインアップしています。たとえば世界最小クラスの Bluetooth system-in-package (SiP) モジュール ([BGM11S](#)) や、最新の [EFR32BG13 Blue Gecko SoC](#) などです。モジュールにはアンテナが内蔵されているため、Bluetooth メッシュ対応製品を迅速かつ高いコスト効果で設計できます。Blue Gecko SoC には大容量メモリのオプションがあり、Over-The-Air(OTA)によるアップデートや、ハードウェア・セキュリティの強化、静電容量式センシング、低電力センサー・インターフェイス、RF のパフォーマンス強化などの高度な機能もサポートされています。
- 開発の簡素化:シリコン・ラボのスマートフォン向けモバイル・アプリケーションでは、設計者が商用の Bluetooth メッシュ・ライブラリとソース・コードを使用して、Bluetooth メッシュ・ベースの実装の動作を確認できるため、設計が効率化されます。
- 生産性の向上:シリコン・ラボの [Simplicity Studio™](#) ソフトウェア・ツールによって、メッシュ・ネットワーキング・デバイスの設計を最適化できます。これらのツールには、特許取得済みのネットワーク分析テクノロジーとパケット・トレース・テクノロジー、エネルギー・プロファイリングおよびビジュアル・アプリケーション設定などが含まれています。シリコン・ラボのワイヤレス SoC とモジュールのポートフォリオ内では、ソフトウェアの互換性が確保されているため、広範なソフトウェアの再利用が可能であり、開発時間とコストを削減できます。

シリコン・ラボは、メッシュ・ネットワーキング用途のシリコンおよびソフトウェアのトップ・サプライヤーであり、現在までに 1 億個を超えるメッシュ・ネットワーキング SoC およびモジュールを出荷し、15 年以上にわたって世界中のお客様に標準ベースのメッシュ・ネットワーキング・ソリューションを提供しています。シリコン・ラボは、超小型の Bluetooth SiP モジュール、Bluetooth コミッショニングをサポートするマルチプロトコル SoC、Bluetooth 開発を簡素化するソフトウェア・ツールとスタックなどによって、Bluetooth イノベーションをリードしています。

シリコン・ラボで、IoT 製品担当シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャーを務める Daniel Cooley は、こうコメントしています。「ユビキタスな Bluetooth 接続を活用した、ハブのないメッシュ・ネットワークを構築することによって、Bluetooth システムの規模と信頼性が向上するため、今後新しいデバイスがより迅速に市場に投入されるようになるでしょう。IoT 設計を強化しようとするメッシュ・テクノロジー開発者のために、シリコン・ラボはシリコン、ソフトウェア、ソリューションの完全なポートフォリオを提供します。デバイス・メーカーは、セキュアで堅牢なメッシュ・ネットワークを効果的に設計しながら、市場投入までの時間を短縮するために必要なあらゆるリソースが得られます」

シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ(略称:シリコン・ラボ、NASDAQ: SLAB、本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com)は、IoT(モノのインターネット)、インターネット基盤、産業オートメーション、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカーです。シリコン・ラボは、エレクトロニクス産業の困難な課題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客さまにご提供します。ソフトウェア及びミックスドシグナル設計の分野で、卓越した技術力を有する世界クラスのエンジニアリング

シリコン・ラボ、新 Bluetooth メッシュ仕様をサポートし、IoT 開発者が市場投入までの製品開発期間を 6 ヶ月短縮できる、包括的なソフトウェア・ハードウェア・ソリューションを発表

部門を擁することで、シリコン・ラボは製品開発に携わる皆さまに、初期構想から最終製品に至るまでのプロセス改善に必要なツールをご提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871、E メール: dale.weisman@silabs.com

公式ニュースルーム <http://news.silabs.com>,

公式ブログ <http://blog.silabs.com>,

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>,

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>,

公式 LinkedIn アカウント www.linkedin.com/company/siliconlabs,

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表)

<http://jp.silabs.com>

株式会社マクニカ テクスターカンパニー

〒222-8561 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第 1 ビル

Tel: 045-470-9841 FAX: 045-470-9844

お問合せ: <https://www.macnica.co.jp/qsmail/tsc/>

<http://www.tecstar.macnica.co.jp/>

以上